

県民だより兵庫

GO KO KU

降り注ぐ緑の球体

昔ながらの夏の風物詩が届ける涼

土の玉にシダ植物のシノブを植え付けたつりしのぶは、江戸時代に家の軒下につるして涼を呼んだことが始まりです。現在、生産者は国内に2軒のみで、つりしのぶ園では、気温と湿度が平地より低くシノブが傷みにくい宝塚市北部で約55年前から栽培を始めました。3棟の栽培園で5、6年かけて育成した苗を玉に植え付け、約5,000個を1年以上育てて出荷します。サイズは直径が9cmから80cmのものまでさまざま

です。鮮やかな緑が風に揺れる姿は風情があり、涼感を与えてくれます。(つりしのぶ園園主 市原誠さん)

つりしのぶ園
 宝塚市境野字蔦ヶ巣30
 ☎0797-91-0223 ☎0797-20-9288
 ※現地とオンラインショップで購入できます

詳しくは
こちら

